

とくしまの教育

2023
No.443

令和5年
6月

発行：徳島県教育委員会



教育長からのメッセージ



徳島県教育委員会
教育長
さかき ひろ かず
榎 浩一

徳島県教育委員会教育長の榎でございます。教職員の皆様方には、日頃から徳島の未来を担う子どもたちのために、多大なご尽力をいただいておりますことを、心より感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症につきましては、5類感染症へと移行し、いよいよアフターコロナ時代となります。これまで長きにわたり、児童生徒の安全を第一に感染防止対策等に取り組んでいただいたことに感謝申し上げます。コロナ禍の中で私たちが培ってきた経験や知見は、変化が激しく、予測が困難な社会において、必ず活かされていくと考えております。

さて、令和5年度の教育施策を進めるにあたりましては、次の3つの戦略を、より一層深化・充実させて参ります。

- ①「GIGAスクール構想の展開」 ②「働き方改革の推進」 ③「ダイバーシティとくしまの実現」

まず、1つめの「GIGAスクール構想の展開」につきましては、新たに「徳島県学校教育情報化推進計画」を策定しました。計画の具現化に向け、成果指標を設定し、取り組むこととしておりますので、御協力をお願いします。

2つめの「働き方改革の推進」につきましては、常に好事例の横展開を図るとともに、皆様の御意見をしっかりと聞きながら効果検証に努めて参ります。今年度は、「とくしまの学校における働き方改革プラン（第2期）」が最終年度であることから、本プランを一層推進し、教職員の働きやすい職場づくりに、より一層の工夫をお願いします。

3つめは「ダイバーシティとくしまの実現」です。特別支援学校におけるSDGs、エシカル消費の学習を通じた企業や地域との交流促進や、しらさぎ中学校の教育活動の充実をはじめ、一人ひとりの多様な学びの実現につながる取組を加速していきましょう。

これらの共通戦略のもと、「未来を創る教育の推進」「多様な学びの充実」「健全な心身の育成」を重点施策に掲げ、「徳島ならではの」教育の実現に向けた様々な事業を実施いたしますので、県教育委員会と歩みを一つにして、推進していただきますようお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、私からのあいさつといたします。一緒に工夫を重ね、良い取組をシェアしていきましょう。

徳島県は「2025年大阪・関西万博」に参画します！

徳島県の取組コンセプト

万博はゲートウェイ
徳島まるごとパビリオン
～ 県民が参画し、県民が創る万博～

徳島県は、万博会場に「徳島パビリオン」を出展し、サステナブルが息づく徳島発のライフスタイルや、先駆的な未来技術の世界に向けてPRします。

さらに県内では、県全域をパビリオンに見立てた「徳島『まるごとパビリオン』」を全県展開することにより、本県への新たな人の流れを創出するなど、次代を担う「子どもたち」が、夢や希望を実感できる「徳島の未来社会」をデザインしていきます。

教職員の皆様方におかれましては、今後とも本県における万博に向けた取組に対しまして、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

徳島県の
万博関連
情報はこちら



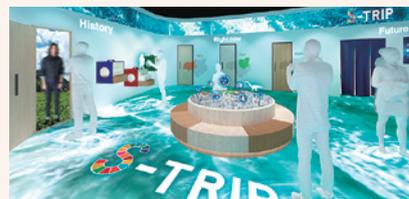
徳島パビリオン イメージ図



【外観（関西パビリオン）】



【エントランス】



【メインフロア①】



【メインフロア②】



【バーチャル観光体験エリア】



【360°Kシアター】

●お問合せ 徳島県政策創造部万博推進課 電話 088-621-2130



働きがい、ウェルビーイングを高める

働き方改革!

第2期プランにもとづいた取組をご紹介します!

プラン(第2期)はこちら→



教育政策課 働き方・発信戦略担当
●お問合せ 電話 088-621-3159

取組の柱《1》タイムマネジメントの徹底

退勤時刻の明確化、ノー残業デーの設定

「カエルボード」や「メッセージカード」

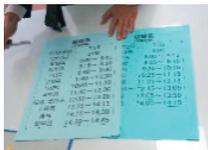
- 可視化することで、退勤時刻を意識した働き方につながった。
- 優先順位をつけて、仕事に取り組みることができている。



カエルボード

日課表の見直し

- ➔ 授業の開始時刻を早めたり、朝の活動の見直し。休み時間の工夫。
- ➔ 休憩時間や放課後の授業準備等の時間を確保する。



日課表の見直し

取組の柱《2》業務改善の更なる推進

業務の精選

学校行事の見直し・精選

- ➔ コロナ禍で内容を見直した学校行事は教育的意義を考え、精選していく。



協働による業務改善

ICTの積極的活用(各種アンケートや連絡事項)

- 働き方改革と経費削減の両面で効果があった。



ICTの利活用

効率よく進めるための会議のルール化

- ➔ 時間を決める。資料作り・説明の工夫。
- 会議のスリム化や効率化が図られた。

取組の柱《3》外部人材の積極的活用

外部人材の専門性を生かした取組

教職員と外部人材の役割を明確化

- ➔ 専門的な知識と指導力をもっているため、教職員の業務の負担軽減につながった。
- 児童生徒と向き合える時間が増えた。



学習指導員「学びサポーター」

ICT支援員による支援

- ➔ ICTを活用した授業改善、機器の設置準備を担当する。
- 質の高い授業や個に応じた学習指導を実現することができた。



図書館サポーター

取組の柱《4》部活動の適正化

部活動の在り方に関する方針の遵守

適切な活動時間の遵守、最終下校時刻の設定

- ➔ 生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築する。
- ➔ 適正な休養日(平日1日、土日1日以上)、活動方針の策定、時間の徹底・管理に努める。
- ➔ 教員の長時間勤務を抑制する。



地域スポーツクラブ等の活用

部活動の精選

- ➔ 生徒数、教職員数の減により、必要に応じて部活動の統合や削減を進める。
- ➔ 複数顧問制、ニーズに合わせた新たな部の設立等について検討する。



部活動指導員

働き方改革を進めるための「4つのポイント」

- ① 定時で帰しやすい仕組(雰囲気)づくりを! ➔ 「ノー残業デー」「マイ定時退庁日」「ノー部活デー」の設定
- ② 学校行事のスリム化(準備削減、デジタル化)を! ➔ コロナ対策で効果があった方法を更にブラッシュアップ
- ③ みんなで意見を出し合い、「課題の洗い出し」を! ➔ 「働き方改革に関する研修」の実施、回覧板による意見収集
- ④ 「部活動方針・計画」の遵守徹底を! ➔ 定期的な確認、課題の共有、HPによる保護者への公開



R4学校における働き方改革の更なる推進に向けて

とくしま「生徒の心の相談」2023

相談期間 令和5年4月28日(金)～令和6年3月31日(日)
時間帯 18:00～21:30 (受付時間は21時まで)
対象 公立中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校 中学部・高等部の生徒

ひみつは守るよ。
とりあえず、話してみんで? だれかに…。
リンクしよう。つながろう。
じゃ、まずは、だれかに話してみんで…。
なんでもないで、片づけなくて…。
いっしょに
よい方法、探してみない?

LINE@ 新規友だち募集中!
※何かの時のお守りとして、とりあえず登録してみんで…

電話でも相談できます 24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310(365日24時間)
徳島県立総合教育センター特別支援・相談課 088-672-5200(平日9時～17時)

学校や家でなやみがあったら、心配な友だちがいたらいつでも話を聞こうよ

24時間子供SOSダイヤル

24時間 365日

通話料無料 ☎0120-0-78310

徳島県教育委員会が実施している「24時間子供SOSダイヤル」において、いじめ問題やその他の子供の悩み全般について、子供(原則として18歳まで)やその保護者等に対して、夜間及び休日を含め24時間の相談に対応し、悩み等へのカウンセリング等を行っています。

徳島県立総合教育センター特別支援・相談課
電話088-672-5200(平日9時～17時)

「徳島県学校教育情報化推進計画」を新たに策定しました！

GIGAスクール構想で整備された1人1台端末を含む学校のICT環境を最大限に活用した教育DXを推進することが求められており、徳島県における教育の情報化の現状と課題を整理した上で、教育の情報化を推進するための方向性を取りまとめました。

※教育DX(デジタルトランスフォーメーション)…デジタル技術とデータを活用して、知見の共有と新たな教育価値の創出を目指すこと。

●基本理念

ICTを学校教育の基盤的ツールとして最大限に活用することで、Society5.0時代において情報を主体的に活用でき、他者と協働して、新たな価値を創造する社会の実現に貢献できる人財の育成を推進します。

●推進期間

令和5(2023)年度から
令和7(2025)年度まで

徳島県の学校教育の情報化に向けた4つの基本方針

1 ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成

学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力の育成や、誰一人取り残すことのない、個々の才能を伸ばすための学びの機会の提供、子どもたちの情報モラルの向上や情報セキュリティ意識の醸成などに取り組みます。

2 教職員のICT活用指導力向上と人材の確保

学習指導要領の着実な実施と教職員のICT活用指導力の向上、学校現場や教職員の日常的なICT活用の支援とともに、ICT専門人材等による助言や支援が受けられる体制の確保などに取り組みます。

3 ICTを活用するための環境の整備

学校においてICT活用を推進するための環境整備や、情報化を進める上で欠かせない情報セキュリティの確保などに取り組みます。

4 ICT推進体制の整備と校務の改善

ICTを活用した校務の効率化による教育の質の向上や、家庭や地域等への教育活動の理解の促進、県・市町村など関係機関との連携強化を図ります。



全文はこちらからご覧いただけます。 <https://gigaschool.tokushima-ec.ed.jp>

●お問合せ 徳島県立総合教育センター GIGA スクール推進課 電話 088-672-5064

令和5年度 徳島県自作視聴覚教材コンテスト

本県独自の教材収集のため、広く県民の皆様から作品を募集します。



- * 動画教材部門
- * デジタルコンテンツ教材部門
- * 家庭学習応援教材部門
- * VR・ドローンチャレンジ教材部門

※詳しくは徳島県立総合教育センターWebサイトをご覧ください。テーマは、郷土の自然や歴史、文化、健康、学校教材等自由です。

自作教材作品募集

徳島県立総合教育センター 生涯学習支援課 学習支援担当
●お問合せ 電話 088-672-5400



経費不要 とくしま親なびげーた一派遣!

子育てや家庭教育に関わるワークショップ(参加型学習)の進行役「とくしま親なびげーたー」を派遣します!

保護者向け

保護者が集まるPTAの研修会等に御活用ください。



- つながりづくり
- 学び合い
- 気づき

中高生・次世代向け

保健体育や技術・家庭等の教科の学習、学級活動やホームルーム活動等に御活用ください。



●お問合せ 徳島県教育委員会 生涯学習課 電話 088-621-3148

新規採用
教職員の
皆様へ

職場訪問カウンセリング事業のお知らせ

公立学校共済組合徳島支部では、令和4年度から新規採用教職員の皆様を対象に、職場への訪問カウンセリングを実施しております。この事業は、就職による生活環境の変化や、人間関係のストレスなどによるメンタルヘルスの不調を未然に防ぐために行うものです。皆様には、この機会をぜひ活用していただきますようお願いします。



- カウンセリングは、公認心理師・臨床心理士が学校を訪問して行います。
- カウンセリングの時間は、約30分程度です。
- 採用2年目の希望する教職員も、カウンセリングを受けることができます。



●お問合せ
徳島県教育委員会福利厚生課内
公立学校共済組合徳島支部
企画・健康支援グループ
電話 088-621-3179

コンプライアンスの推進について

コンプライアンス推進の土台となる「教職員としての誇りと自覚」「風通しの良い職場環境づくり」をテーマとした取組が多数実践されていますので紹介します。



教職員としての誇りと自覚

- ・「教職員になろうと思ったきっかけ」「自分たちの仕事の意義」等をテーマにグループトークを行い、互いの思いを聞き合うことで教職員としての使命感や責任感を再認識することができました。
- ・教師の不適切な発言を扱うだけでなく、教師の温かい発言が児童生徒の支えにつながった事例を紹介することでプラスの効果が実感できました。
- ・不祥事根絶に向け、自分たちの児童生徒への言葉がけや接し方を見つめ直すため、一人一人が日頃の悩み等を出し合い、本音で児童の指導について話し合いました。

風通しの良い職場環境づくり

- ・グループ内のメンバーのよいところを伝え合う活動を通して、教職員の自己肯定感が向上しました。お互いのよいところを伝え合うと笑顔になりました。
- ・「お互いさま」の精神で相手を思いやる声かけを行いながら校長を中心に全教職員で温かい雰囲気をつくり、風通しのよい職場環境づくりに取り組んでいます。
- ・学校安全上のリスクを回避するために、グループを組んでの安全点検を実施したことで、個人ではできない、きめ細やかな安全点検を行うことができました。

コンプライアンス研修のページを活用して研修しよう

URLやQRコードからコンプライアンス研修のページにアクセスできます。 <https://compliance-training.tokushima-ec.ed.jp/>



コンプライアンス推進に関するフレーズ・標語 ～令和4年度の優秀作品～ (役職・学校名については、令和4年度当時です。)

教育長賞

人の目があってもなくても 私は教師
徳島県立徳島商業高等学校 教頭 佐伯 昌子

教育次長賞

だいじょうぶ？ 上司の一言 救われる
徳島市内町小学校 教諭 辻 美帆
「そうだね」と まず受けとめて 笑顔で会話
鳴門市第一小学校 教諭 尾崎 宏子
他人事 明日になれば 自分事
三好市立山城中学校 主任主事 新居 佑太



副教育長賞

みんなでつくる 疲れも吹きとぶ 笑顔の職場
徳島県立総合教育センター 指導主事 尾崎 麻子

令和4年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について

文部科学省は、学校教育における教育実践等に優れた成果を上げた教職員について、その功績を表彰するとともに広く周知し、あわせて我が国の教職員の意欲及び資質の向上に資することを目的として、平成18年度から文部科学大臣優秀教職員表彰を実施しており、令和4年度は、全国で799名の教職員と54の教職員組織が表彰されました。



令和4年度文部科学大臣優秀教職員表彰伝達式

本県公立学校関係では、次の教職員と教職員組織が表彰されました。**表彰を受けた皆さんには、未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成に向け、今後とも、教育に対する情熱と力量を遺憾なく発揮され、他の教職員の目標となる存在として、ますます活躍されることを期待しています。**

教職員表彰を受けた皆さん (役職・学校名については、令和4年度当時です。)

- 近藤 明子 指導教諭 (小松島市立和田島小学校) 実践分野: 学校運営の改善等
- 森本 健太 主幹教諭 (吉野川市立鴨島小学校) 実践分野: 学校運営の改善等
- 藤川 靖 教諭 (徳島市南都中学校) 実践分野: 学校運営の改善等
- 沖野 達哉 教諭 (鳴門市第二中学校) 実践分野: 生徒指導・進路指導
- 岩川 大助 教諭 (徳島県立名西高等学校) 実践分野: 生徒指導・進路指導
- 津川 大輔 教諭 (徳島県立脇町高等学校) 実践分野: 学習指導
- 橋本恵理子 教諭 (徳島県立徳島視覚支援学校) 実践分野: 特別支援教育



表彰を受けた教職員組織

- 徳島県立徳島中央高等学校 (「通級による指導」推進チーム)
実践分野: 特別支援教育
活動内容: 情報共有のためのツールの開発や指導内容等のデータベース化を行い、他校への共有を図るなど、高等学校における「通級による指導」の研究・実践・啓発に取り組み、特別支援教育の推進に寄与した。

●お問合せ 教職員課 電話 088-621-3123

教職員相談事業をご利用ください

徳島県教育委員会では、「徳島県教職員の心の健康づくり計画」に基づき、メンタルヘルス対策を推進しています。

- 教職員相談事業 (メンタルヘルスカウンセリング)
13名の専門相談員による相談 (弁護士、精神科医、臨床心理士等)
- 教職員健康相談事業 (保健師健康相談)

QRコードにアクセス!!

ID: teacher
パスワード: kokorook
メンタル相談案内→教職員相談事業

その他相談窓口等
お問合せは
福利厚生課厚生健康担当まで
電話088-621-3178

●徳島県教職員互助組合からお知らせ●

令和5年1月から新規事業
「産後パパ育休取得促進助成金(※)」はじめました。
子どもが生まれて約2か月以内に育児休業を取得したパパさん、必見です!

※子の出生日から57日間のうち28日間を上限として、共済組合の育児休業手当金と合わせ30万円を上限に助成します。

令和4年10月1日に遡って適用しますので、該当の方は所属を通じて請求してください。

概要、様式等は互助組合ホームページを御覧ください。

徳島県教育委員会福利厚生課内 一般財団法人徳島県教職員互助組合
ホームページアドレス (半角小文字) <http://www.toku-kyougo.or.jp>
●お問合せ 電話 088-621-3177